

みなしご通信



広島 I S 生徒 本部に寄付持参

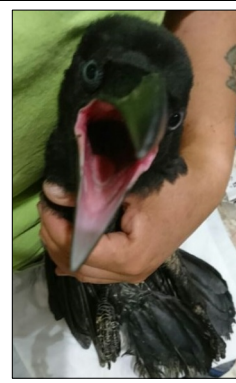


20日午後、広島インターナショナルスクールの生徒が自分たちで集めた寄付と支援物資を持って来てくれました。犬猫以外の生き物がたくさんいることに驚き、またうちに来た理由にも驚き「私たちに何ができるか考えてみます」。本館も2号館も犬舎も猫部屋も全部見学して「こんなところが広島にあるなんて

初めて知りました！」彼女たちは何かを感じてくれたようです。譲渡対象の犬や猫を保護している施設は日本にもたくさんありますが、うちのように年を取ったり傷病を負っていたり咬みつくなどの譲渡が不向きな犬や猫を看取るために愛情をもつて保護育成している施設は世界中探してもそうそうないですからね。

なぜ牛を飼っているのかの話もしましたし、頭で考えて悶々とするぐらいならできるとは思えないかじやなくやってみることに意義がある！と未来ある若者の背中を押ししました。広島インターナショナルスクールには幼稚園や保育園もあるそう。「まずは園児たちにこの現状を教えます！」と言ってもらえてオバちゃんご満悦

【新入りカラス】またまた負傷カラスがやって来ました。両足骨折で立てない子ガラスです。立てないか



ら腹が床に着き、フンで下腹部が汚れ、このままだと皮膚炎を起すと思いい、ケージに細工をしていたら怒る怒る怒る(笑)。

でも大丈夫、明日にはなれるから。これホンマです。カラスはすぐなれます。「お前のハウスを作っとん

じゃ」と言うてもわからん(笑)私、攻撃されまくります(笑)

カラスだと、みんな示し合わせたように「カー」から始まる名前をつけるので、私はこの子に「三原(りょうちゃん)」と名付けました。おそらく♀です。

♪♪うちに来る人はみんな犬や猫が好きなんだが、なぜかみんな牛に引つかかる(笑)。「来年の文化祭にはオバちゃんも押しかけるぜ〜〜〜!!」

小学校で授業

広島市立伴東小学校5・6年の『心の授業』に参加させてもらいました。私は真っ白なまま子供に向き合いい、顔を見ながら「喰いつき方」に合わせて話を進めて行こうとルンルンで登校しました。私が見てきたこと、感じたこと、それによって得た満足感：そんなこんな経験談をおもしろおかしく話してみることに。子供たちはすぐに乗って

くれました。『さあ！中谷さんに聞いてみたいことがある人?』と言ってみると「ハイ！」言った私が驚くほど(笑)一斉に手をあげてくれました。子供は私たち大人のように汚れておらず純粋だからストリートにぶつかってくれます。あいまいな答えや大人の怪しい答えでは通用しません。

「やめたいと思う時はどんな時ですか?」「やめたいと思う時はありません。なぜならこれが私のやりたかったことだから」「中谷さんはヘビとか毒を持った生き物も助けますか?」「助けません。なぜなら中谷さんは自分が死ぬのはイヤだから、毒を持った生き

物には近寄りません」「中谷さんは熊は助けますか?」「困っている熊がいたら助けます。なぜなら熊は毒を持っていないから!」

伴東小学校の校風なのか《子供らしい子供》に育っていて疑問を素直にぶつけてくれたので、オバちゃんはノリノリで60ぐらいの質問に答えました。授業の終わりのチャイムが鳴り『あ!終わった!』と私が言う「チャイムが鳴ってもまだ続けてええんよ!」とかわいじやないですか!最後に子供たちに聞いてみました。『今日の授業はえかったな』と思う人?」「ハイハイ!!」みんな手をあげてくれました(笑)

英の動物愛護

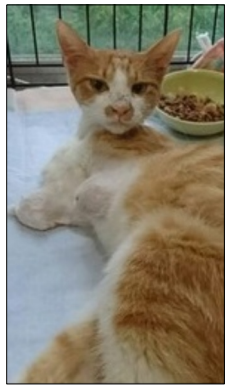
4泊5日で英国に滞在し、「犬に名前をつける日」の上映会や現地の動物愛護施設の視察、代表者との意見交換会などをしてきました。

動物に優しい英国でも年間10万匹の犬猫が捨てられ、5万匹が民間の保護施設に行き、5万匹が安楽死なんだそう。この現実を踏まえて日英のシェルター運営者同士、日ごろの労をねぎらいながら話を進めていくと英国ブリティッシュの団体の代表が懸念している

【二本足の猫、快調】トラバサミに挟まれて死にかけて、両前脚を断脚したゴジ。すっかり元気で、今日も今日とて超ご機嫌。ゴジはグルーミングができないから人間が代わりに『ゴジ!拭く??』



ウエットティッシュを見たら喜ぶんですよ!かわいいヤツです♪下半身は起き上がって自分でグルーミングできます。なので人間がお手伝いするのはお腹あたりまで。少しはゴジの仕事も残さなきゃね♪



△保護シェルターにてTNRの話。国際社会で認められた唯一の方法です

問題と私が日本で懸念している問題、また英国の団体の代表が抱いている夢と私が日本で抱いている夢がすべて同じで、なにひとつ変わりがありません

た。それは私にとって自信にもなりましたし、すごい励みになりました。

栃木でTNR

10日、那珂川町TNRは那珂川町役場が広報をしてくれるので「飼い犬にも野良猫にも不妊手術を施すべきだ」と住民が認識するスピードが速いのが特徴です。今でもこの町では昔ながらの夜になると放されるオス犬が多く、近所のつながれているメス犬と交配し生まれた仔犬は捨てられたり処分されたり。そんな《命を無駄にする不幸》を軽減するためにここでは2013年に始めた当初から飼い犬の不妊手術も同時に行っています。4年も経つと住民の意識はだいぶ変わって、ほとんど説明なしで会場に連れて来られる人が増えたようで受付係はラクになったと言っていました。

翌11日は栃木拠点TNR。県外にも周知されてきたのでやりがいを感じています。慣れたTNR会場だ



と猫が一気に持ち込まれることがないので大勢の猫が一室に会して待機するというストレスが軽減され、いい感じです!!写真。

8月の予定

- 8月6日 || 広島県議会議員視察 ▼ 9日 || 愛知県瀬戸市地域猫一斉手術 ▼ 13日 || 栃木拠点TNR ▼ 19日 || 広島本部TNR ▼ 21日 || 鹿児島TNR ▼ 22日 || 宮崎高原TNR ▼ 23日 || 水俣TNR ▼ 24日 || 山鹿TNR ▼ 27日 || 岡山TNR

NPO法人 (特定非営利活動法人)
犬猫みなしご救援隊
www.minashigo.jp

犬猫みなしご救援隊
〒731-0234
広島県広島市安佐北区可部町大字今井田690-2
TEL : 082-812-3745 FAX : 082-815-2711

みなしご通信のバックナンバーは、公式ページ
(http://www.minashigo.jp/newpaper/index.html)に掲載しております。

スマホをかざすだけで募金ができる

かざして募金

JAPAN GIVING

ソフトバンクの「かざして募金」、ジャパングIVINGで寄付ができます。
(https://japangiving.jp/supports/1281) 皆さまからのご支援、よろしくお願いたします。